

(特別承認の申請の記入例)

申請する年月日を記載して下さい。

電気用品例外承認申請書

〇〇年〇月〇〇日

経済産業大臣殿

会社等の住所、名称、代表者の氏名を記載して下さい。

住所 東京都千代田区〇〇 △-△
氏名 〇〇楽器店 代表取締役社長

電気用品安全法第8条第1項第1号(第27条第2項第1号)の承認を受けたいので、次のとおり申請します。

1. 電気用品の品名

経済産業省のホームページの「特別承認に係る電気楽器等一覧」に掲げる電気楽器等

この様に記載頂くことで、「[楽器等一覧](#)」で掲載される電気楽器等(電気楽器、電子楽器、音響機器、写真焼付機、写真引伸機、写真引伸用ランプハウス及び映写機)全てについて申請がされたこととなります(ホームページは逐次更新されます。)

なお、別紙の電気楽器等につき、経済産業省のホームページの「特別承認に係る電気楽器等一覧」に加えていただきますようお願いいたします。

[「楽器等一覧」](#)に掲載されていない電気楽器等について、PSEマーク無しでの販売を希望する場合には、この記載及び別紙の記載を参考にして下さい。

2. 承認を申請する理由

当該電気楽器等は、いずれも既に生産を終了しており、他の電気楽器等で代替することができず、十分高い希少価値を持ったものであるため。

申請の理由については、この記載を参考にご記入下さい。

3. 用途

当該電気楽器等の取扱いに慣れた者へ販売する。

特別承認を受けた電気楽器等は、当該電気楽器等の取扱いに慣れた者に販売していただく必要があります。

4. 届出の年月日及び電気用品の型式の区分

電気用品安全法第3条の届出をしている場合には、「届出の年月日」及び「届け出た電気用品の型式の区分」を記載して下さい。届出をしていない場合には、記載を省略しても差し支えありません。
(第3条の届出で「特定電気用品以外の電気用品に関する全ての電気用品の区分について全ての電気用品の型式の区分」としている場合には、そのように記載して下さい。)

(別紙)

会社等の名称、代表者の氏名を記載
して下さい。

氏名 ○○楽器店 代表取締役社長

下記の電気楽器等（電気楽器、電子楽器、音響機器、写真焼付機、写真引伸機、写真引伸用ランプハウス及び映写機）は、いずれも既に生産を終了しており、他の電気楽器等では代替することができず、十分高い希少価値を持ったものです。

経済産業省のホームページの「特別承認に係る電気楽器等一覧」に、下記の電気楽器等を加えていただきますようお願いいたします。

記

1. ○○社製 A-×△B C-22 (モデル名)
2. ××社製 XY-Z Z ○11 (モデル名)

以上

電気楽器等が特定できるように、「製造事業者名」「モデル名」を記入
して下さい。記入は、モデル名毎にお願いします。